

KIIA 北名古屋市 国際交流協会会報

発行者 北名古屋市国際交流協会
Kitanagoya City International Association (KIIA)
〒481-8531 北名古屋市役所（西庁舎4階）
TEL 0568-22-1111(内線)2400

vol. 52
2025. 10

多文化共生推進プログラム①

愛知県の多文化共生の取組

令和7年5月17日(土)午後1時30分～3時

コミュニティセンター・ホール

愛知県県民文化局多文化共生推進室室長の山崎幸江氏と同あいち地域日本語教育推進センター総括コーディネーター村田竜樹氏を講師に迎え、5月17日に『多文化共生を考える』愛知県の多文化共生の取組』と題した令和7年度多文化共生推進プログラムの第1回目をコミュニティセンター・ホールで開催しました。

第一部は、『愛知県の多文化共生社会実現に向けた取組』について、山崎氏が説明をしました。日本全体で在留外国人は2024年12月末現在で376万人、8977人在住しており、愛知県は、全国3位の3万1733人にのぼります。新型コロナウイルス感染拡大で一時外国人住民数は減少したものの、現在は過去最高の住民数となっています。

国籍別ではベトナム人が一番多くブラジル人、フィリピン人と続きます。最近ではネパール、インドネシア、ミャンマー、スリランカなども増加率が高く、多様化が進行しています。

在留資格別では、実は永住者が6割を占めます。2019年に創設された特定技能の人数も増えていますが、全体の12%でしかありません。しかし、北名古屋市で見てみると、永住者は26%で一番



多いものの、技能実習生は21%と愛知県全体より在留資格者の中での比率が高くなっています。愛知県内では外国人住民数が多いのは、名古屋市、

豊田市、豊橋市で、北名古屋市は29位です。人口に占める外国人の割合では、北名古屋市は41位の2.8%です。

多文化共生とは、国籍や民族の違いにかかわらず、すべての県民が互いの文化的背景や考え方を理解し、ともに安心して活躍できる地域社会のことで

す。愛知県では2022年12月に策定された『第4次あいち多文化共生推進プラン』2023～2027年の期間中です。やさしい日本語を含めた多言語対応の推進などをすすめる『コミュニケーション支援』、防災や医療など、生活リスクに対応する体制の整備を含む『生活支援』、外国人県民と日本人県民の相互理解に向けた啓発活動や外国人県民が地域社会の一員として主体的に参加できる環境整備などの『意識啓発と社会参画支援』、『地域活性化の推進やグローバル化への対応』の4つの体系に分けて取り組んでいます。

毎年11月を『あいち多文化共生月間』と定め、県民の皆様への多文化共生への理解促進に向けて、重点的に取り組んでいます。その一つとして、多文化共生フォーラムを毎年開催しており、今年も半田市で開催の予定です。

第二部は村田氏を講師に『やさしい日本語講座』のワークショップが開かれました。

村田氏が参加者に「みんながやさしい日本語を使ったら、個人や社会にとって



でどんな良いことがあるのでしょうか」と問いかけると、「理解し合える」「ミスコミュニケーションがなくなる」「ストレスがなくなる」などの回答がありました。やさしい日本語は1995年の阪神淡路大震災後、災害の時に外国人住民に情報をどのように伝えるのかという思いから始まりました。

ワークショップでは、「初診の方は、保険証をご提示ください」を「初めて来た人は、保険証を見せてください」とやさしい日本語にする練習もしました。保険証は見本を用意するといった意見も出ました。

「やさしい日本語」のポイント

- ☐ 伝えたい内容を整理する
- ☐ はっきり、さいごまで、みじかく
- ☐ 相手が理解できる言葉に言い換える
(敬語、二重否定、オノマトペ、難しい言葉など)
- ☐ 写真・図・実物を活用する
- ☐ こども扱いはいらない
- ☐ 相手に合わせて調整し続ける

やさしい日本語は「はっきり言う、さいごまで言う、みじかく言う」の「ハサミ」がポイントと話す村田氏。

ポイントの説明を受けた後、参加者は4つのグループに分かれて、『派遣社員』『モーニングサービス』『熱中症』『個人情報』という課題を渡され、どうやって説明したらわかりやすいかをメンバーで意見を出し合いました。日本語教室のボランティアなどをしている人もおり、外国人が苦手な言葉を他の人に説明する場面もありました。

最後に、課題とグループの意見を発表すると、どのチームも思いやりのあるやさしい日本語になっており、互いに拍手で讃え合いました。

3年に1度の芸術祭が開催中です!

多文化共生推進プログラム②

国際芸術祭『あいち2025』について



©五十嵐大介

『灰と薔薇のあいまに』は現代アラブ世界を代表する詩人・アドニス・ニースの詩の一節からとったものです。灰(終末論)か薔薇(楽観論)かという極端な二項対立の議論を中心に据えることなく、その「あいま」にあるニュアンスに富んだ思考で世界を解きほぐそうと試みるものです。

今回の展示では、マンガも初めて展示されています。マンガと現代美術をつなげたいとさまざまな角度からの見方を考える機会になっています。

愛知県美術館10階に展示されているムルヤナは、バンドンにある工場の余り物の毛糸を使用し、節約と素材にリサイクルをコンセプトの核としたビジュアルを展示。奥へ行くにしたがって色が変わっていく作品です。

同じく愛知県芸術文化センターに展示してある是恒さくら(広島出身)は、人間とくじらの研究をしており、和歌山や高知の漁の仕方など地域とくじらの関係の調査を作品にも散りば

今年度の多文化共生推進プログラム2回目として、6月14日にコミュニティセンター・ホールで辻本哲朗愛知県県民文化局国際芸術祭推進室担当課長を迎え、国際芸術祭『あいち2025』についての講演会を開きました。

国際芸術祭『あいち2025』は、9月13日から11月30日まで『灰と薔薇のあいまに』をテーマに、フル・アル・カシミさんが芸術監督として、愛知芸術文化センター、愛知県陶磁美術館、瀬戸市のまちなかで開催しています。20カ国を超える多彩な現代美術家や舞台美術家が参加する芸術祭の特徴や見どころなどをわかりやすく説明していただきました。



めた『鯨を解き、鯨を編む』を創作しました。

清須市出身の太田三郎は、戦争で動物が殺害されたことから、東山動物園に動物を絵で見せようと、水谷清、

宮本三郎と共に壁画を創作しました。1969年に他界していますが、太田の作品も展示されます。

瀬戸市で ArtSpace&CafeBarrack を運営している古畑大気と近藤佳那子は、芸術祭開催期間には愛知県陶磁美術館でカフェを開いています。木の実や植物も取り入れたオリジナルメニューが魅力です。

瀬戸のまちなかでは、沖潤子の布に針目を重ねた作品が展示されています。下絵を描くことなしに直接布に刺していく独自の文様は、シンプルな技法でありながら観るものの根源的な感覚を目覚めさせる作品です。

瀬戸の商店街や文化施設、廃校なども使って多くのアートを身近に見ることができます。会期は11月30日までですので、ぜひ足を運んでみてください。

◆現代美術展チケット情報

フリーパス(一般) 3500円
1DAYパス(一般) 2100円

多文化共生を考える一日にしましょう

2025 多文化共生推進シンポジウム

主催 尾張中央ロータリークラブ・北名古屋市・北名古屋市国際交流協会

令和7年11月16日(日) 13:00 ~ 15:30

名古屋芸術大学アートスクエア 小ホール (北名古屋市法成寺蔵化 60)

入場無料

シンポジウムのみ事前申込
先着 120名

第Ⅰ部 基調講演 13:00 ~

ヴィトル氏の体験紹介(ブラジル)
中島弘象氏の体験紹介(フィリピン)



ヴィトル氏



中島氏

第Ⅱ部 トークセッション 14:10 ~

~多文化共生について~
ヴィトル氏・中島氏・

太田市長
尾張中央ロータリークラブ・今村会長



太田市長



今村会長

申込み方法 (シンポジウムのみ)



事前申込・先着順 10月6日(月)から受付開始
※定員になり次第締め切らせていただきます。
左記二次元コード、または電話・メールでお申込みください。
メールの場合は、
タイトルに『多文化共生シンポジウム』の申込みと明記し、
氏名をご記入ください。

同時開催 (申込不要) 展示コーナー

・SDGs コーナー
すろろくゲームを通してSDGsを学ぼう
対象/小・中学生



・協会ボランティアブース
ワークショップ(300円)
チャーム・コラージュカード
布バッグなどの販売

国際交流子ども芸術教室

「留学生からのアドバイスで今までは違った色彩に」

名古屋芸術大学西キャンパスにおいて7月5日(土)午前10時から「国際交流子ども芸術教室」を開催しました。

名古屋芸術大学に通う留学生や学生と小学生32人がキャンパス内にあるモニユメントや風景を一緒に描き、交流を楽しみました。今年は、中国からの留学生が3人来ていました。

外でのスケッチが終わると教室に戻り、いろいろなアドバイスを受けながら、絵の具やクレパス、色鉛筆で色塗りしました。絵の具の混ぜ方や塗り方、重ね方によって、今までとは違った色彩で絵を描くことができうれしそうしている姿が見られました。

昼食後、Art & Design Center Westで開催されている『2025年前期

交換留学生作品展』を鑑賞しました。その後、最後の仕上げをし、それぞれ自分の描いた絵を紹介し、作品の展示会をしました。



写真はイメージです

多文化共生推進プログラム⑦
国際交流子ども芸術教室

2025.12.6(土) 13:30~15:30

名古屋芸術大学東キャンパス1号館7階702

対象/小学生 定員/30人※先着順

持ち物/水筒

名古屋芸術大学の留学生、学生のお兄さん・お姉さんと一緒に音楽を楽しみましょう！



申し込み受付 11月4日スタート
二次元コード
または
メール・電話でお申し込みください。
TEL0568-22-1111(内線 2400)



of West Africa」
Smiling Coast
に暮らす人々は「The
インに映し出して紹介し、そこ
ダイルのワニ園などをスクリ
の料理、美しいビーチやクロコ
込みのごはん「ベナチン」など
似た「ドモダ」や肉や魚の炊き
よく食べられているカレーに
ビントウさんは、ガンビアで

「ガンビア」は岐阜県とほぼ
同じ面積に、名古屋市とほぼ
同じ人口(240万人)が住む
アフリカで最も小さく東西に
細長い国です。

市コミュニティセンターホー
ルにおいて8月9日(土)、西ア
フリカのガンビア共和国名誉
総領事のビントウ・グジャビ・
ジャロウさんにお越しいただ
き、日本ではあまり知られて
いない「ガンビア」の魅力伝
える講座を開催しました。



多文化共生推進
プログラム④ 『ガンビア』ってどんな国？

暖かい文化を持つ国

とされるように、知らない
人にも、笑顔であいさつする温
かい文化を持ち、みんなファミ
リーのように接してくれると
紹介しました。

受講者からは、とても遠い
国ですが、太鼓の音やダンスが
生活の中にある魅力的な国
「ガンビア」に、是非、行ってみ
たいとの感想が聞かれまし
た。



外国人生活情報サービス

地域で暮らす外国籍市民の皆さんの文化・習慣・
言語などの違いから抱えている問題を、ともに考え、
問題解決につなぐため、外国人生活相談サービスを行
っています。〈予約制〉

日 時 月～金曜日 午前9時30分～午後4時30分 場 所 北名古屋市国際交流協会事務局

日本語学習支援ボランティア

外国籍市民やその子女の基礎的な日本語の学習支援を行っています。
日本語で学習支援していただきます。初めての方、大歓迎です。

社会人向け

日 時 毎週金曜日 午後7時15分～8時45分

場 所 北名古屋市コミュニティセンター

小中学校児童・生徒向け

日 時 毎週1回

場 所 市内各小中学校



文部科学省

文部科学省
令和7年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を活用しています。
(愛知県 令和7年度 地域日本語教育推進補助金)

各種 申し込み お問い合わせ 等は下記までお願いします

北名古屋市国際交流協会 TEL0568(22)1111 内線 2400

〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地 北名古屋市役所西庁舎4階 FAX0568(25)1800

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp
ファクトブック https://www.kitanagoya-factbook.jp
フェイスブック https://www.facebook.com/kitanagoyakiia



本が繋ぐ 世界とあなた 『ブックツーリズム』 の勧め

私たちの 国際交流

鹿田

浅井 一夫さん

「国際交流」と「本」との関係性は、とても深く魅力的なものです。言語や文化を超えて人々が心を通わせる手段として、本は世界の人々に静かに力強く機能しています。

翻訳により世界の物語を読むことで、異文化を深く理解できる手助けになります。たとえば村上春樹の作品は世界中の読者に日本の感性を届けていますし、思想や哲学の本は時代や地域を超えて多様な考え方があることを知ることができます。

また、歴史のある図書館や書店は、旅人や地元の人々が文化を共有する場になっています。

言語に頼らない絵本や漫画、写真集も国境を超えた感性の共有を可能にし、言葉を超える物語と出会うことで世界の人々のこころを繋げることができます。

ここで、今年の5月に旅したパリとロンドンでのブックツーリズムと日本でも出来るブックツーリズムをご紹介します。

ブックツーリズムとは、本をテーマにした観光のことで、パリとロンドンには、今年の5月に訪問しました。初めてヨーロッパを訪れたのは、31年前でした。いまでも異文化に触れた衝撃は忘れることができません。もう一度行こうと思いつき、実現しました。

パリで訪れた本屋は「シェークスピア・アンド・カンパニー（Shakespeare & Company）」とパリ5区にあり、ノートルダム大聖堂に近づくセヌ川左岸にある歴史的な独立書店で、世界の美しい本屋20選に選ばれている書店です。

創設は、1919年で、書店は、カフェも併設されており、コーヒーとケーキをいただき、その後書店内を廻りましたが、お客さんが多くパリの人達に長年愛されているのだなと感じました。

ロンドンで訪問したのは、「ハッチャーズ（Hatchards）」という書店で、1797

年創業のロンドン最古の書店です。ピカデリー通りにある歴史的な本屋です。200年以上にわたる同じ場所での営業を続けており、現在もそのクラシックな雰囲気を保っています。オスカー・ワイルドやバージニア・ウルフなど、文学界の巨人たちにも愛され、英国王室御用達の書店としても知られ、チャールズ国王、エリザベス女王、フィリップ殿下から3つのロイヤルワラントを授与されています。ロンドンの文化と歴史を象徴する書店でした。



シェークスピア・アンド・カンパニー



ハッチャーズ

日本のブックツーリズムとしてお勧めするのは、イギリスの新聞社ガーディアン紙が、2010年「The world's 10 best bookshops」と題して、世界の美しい本屋を発表したうち日本からも1店舗選ばれており、そのお店が京都にあります。

その本屋さんは「恵文社（乗寺店）」（所在地 京都市左京区乗寺松殿町10）です。

京阪電車で「祇園四条駅」から「出町柳駅」へ。そこから叡山電鉄に乗り換え「乗寺駅」で下車し駅から徒歩約3分です。私も訪問したことがあります。とても素敵な本屋さんでした。京都へ観光おいでの節は訪問されてはいかがでしょうか。



近くにあるお勧めの書店2軒もご紹介します。

岩倉市

ワイルドキャットブック



岐阜市

「みんなの森ぎふメディアコスモス」



●ブックツーリズムとは

ブックツーリズムとは、本をテーマにした観光のことで、本屋や図書館、文学にゆかりのある場所を巡ることで、本と人、人と人との出会いを生み出す旅のスタイルとされています。

北名古屋市国際交流協会 会員募集

北名古屋市国際交流協会では、会員を募集しています。北名古屋市の国際化を推進し、多文化共生社会の実現をめざして私たちと一緒に活動しませんか。知り合い・友達もお誘いの上、ぜひご参加ください。

TEL 0568-22-1111
北名古屋市役所内
北名古屋市国際交流協会

みなさまからの寄稿を募集しています

国際交流に関する文章をお寄せください。

文章の長さや写真について、投稿の方法は、国際交流協会事務局までお問合せください。

TEL 0568-22-1111
北名古屋市役所内
北名古屋市国際交流協会



ロンドン編



パリ編

◆掲載した浅井さんの寄稿は、ショートバージョンです。全文をお読みになりたい方は、左側の二次元コードから、北名古屋市国際交流協会ファクトブックにある、PDFをお読みください。

※参考図書「世界の美しい本屋さん（清水玲奈著）」

ます。今年の5月に旅したパリとロンドンでのブックツーリズムと日本でも出来るブックツーリズムをご紹介します。本を巡る旅をしませんか。楽しいですよ。